

# 正々堂々

令和7年7月9日  
みよし市立北中学校  
第3学年通信 第7号  
文責：

全ての行事で史上最高を目指し、みんなで成長できた4か月

## 5月 体育祭



体育祭当日では、学年関係なく全力で応援している姿があって、雰囲気がとても良くてクラスで団結できた最高の体育祭になったと感じています。これからの学校生活や行事でも、雰囲気を大事にしてクラスで一つになって級訓「Unite Mind」に向かっていきたいです。中学校生活で最後の行事はまだあるし、行事以外でも最後になることはたくさんあると思うから、そんな時は体育祭のことを思い出して真剣に取り組んでいきたいです。

練習では、クラス内で温度差を感じたり、うまくいなくて逃げ出したい気持ちになったりしたこともありましたが、最後は全員が同じ目標に向かって団結できたのでよかったです。体育祭本番では、「優勝」という目標には届かなかったけど、8の字では自己ベストだったし、クラスや縦割りで開会式・閉会式、応援などを頑張れたので、悔いのない楽しい体育祭になりました。この経験を生かして次の行事、「修学旅行」でも学年の団結力を発揮していけたらいいと思います。



## 6月 修学旅行



この修学旅行は、3年間の積み重ねが最大限発揮できたものだったと思う。初めて会う人にも自分からあいさつをしていたことや、時間を全員が意識し続けられたこと、思いやりをもって仲間に接する姿や道を譲る姿がたくさん見られたことからそのように感じた。この修学旅行で、私たちは日々の生活を頑張れるということ、学校を超えて証明できたからこそ、行事だけで終わらせずに継続していきたい。

修学旅行は、仲間の良さをたくさん見つけることができました。これからもう少ししたら学診、夏休みと、受験生として大事でありとても大変な時期がやってきます。受験は個人の戦いだけど、団体が協力することが大切だと思うので、普段の生活ではもちろんのこと、こういう受験生として頑張るところでも「ハイレベル」を生かしていけたらとっても良いと思います。



ハイレベルな修学旅行にするために今まで配慮移動や挨拶など学校でできることを学年みんなで頑張ってきて、当日は想像していたよりもディズニー後の切り替えや国会議事堂での静かな整列ができ、素晴らしいものになりました。こんな最高の修学旅行を共に作り上げられた学年だからこそ、合唱コンクールや卒業式を最高の行事にできると思いました。

全校を堂々と引っ張った体育祭。学校生活で身に付けたことをハイレベルに発揮できた修学旅行。昨年度までは誰かに引っ張ってもらっていたみなさんが、気付けば誰かのことを引っ張れるようになっていて、頼もしく感じました。そして、これからやってくる「受験に向けた学習」や、中学校生活最後の行事「合唱コンクール」でも、みんなで心をひとつにしてがんばりたいと思っているこの集団のことを、私は誇りに思います。夏休み明けからは、きっとあっという間に月日が過ぎていきます。あっという間に・・・、卒業です。9月からも正々堂々としたみなさんの姿が見れることを願って、学年部の先生一同、学校で待っています！

